

多摩大学グローバルスタディーズ学部 地域連携市民講座

『藤沢で平和と観光を考える』

第二次世界大戦終結から2022年で77年が経つ。先の大戦から私たちが学んだことは何か。広島、長崎、そして、かつての満州は多数の市民が辛苦を経験した地であり、現代を生きる私たちにとって過去の歴史から教訓を学ぶ重要な地域として挙げられる。

本講座の第一部では広島、長崎、満州の体験を学んだ多摩大学グローバルスタディーズ学部の学生による学習成果の報告を通して、平和と観光について考えていきたい。また、現在も世界には紛争や戦争で多くの人々がそれぞれ困難な事情を抱えており、グローバルな出来事についても、自分の問題として考える視点が求められている。

第二部ではシリア情勢、今後のインドと日本との関係(インドの大学と多摩大学との交流も視野に入れる)、藤沢市と中国・昆明市の友好都市締結40周年記念事業など、様々な分野の活動紹介を通して、市民の方々と共に今日の平和と観光について考えたい。



2022.3.19 (土)

14:00~16:50

藤沢商工会議所
ミナパーク 6F

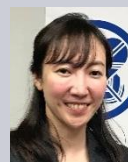
参加費無料

✓メールでのお申込みとなります。
詳しくは裏面をご覧ください。



マスク着用
ご協力願います

時間	演題・登壇者
14:00	主催者ご挨拶／多摩大学副学長 安田震一 [第一部] 『広島、長崎、満州についての学習成果報告』 ①「広島、長崎について」の学習成果報告 ・学部生／林陽人、平野李織那、井原隆登 ②「広島と長崎の観光について」 ・本学部非常勤講師／桐谷多恵子 (4月より専任講師) ③「満州と日本人について」の学習成果報告 ・学部生／清澤拓己
15:15	休憩10分
15:25	[第二部] 『藤沢における様々なプロジェクト活動報告』 ①「湘南地域を巻き込んだ国際協力とボランティアの実践」 ・学部生／宮良あこ、石田聖里奈 ②「第二次世界大戦時におけるインパール作戦～ 戦場となった現地居住者からの視点」 ・本学部教授／太田哲 ③「藤沢市と昆明市との友好都市提携40周年記念事業につ いて」 ・学部生／平野李織那
16:40	閉会のご挨拶／多摩大学副学長 安田震一



多摩大学

料金別納郵便

ゆうメール

多摩大学グローバルスタディーズ学部 地域連携市民講座のご案内

拝啓

時下ますますご健勝のことお慶び申し上げます。平素は本学の教育研究活動に、格別のご高配を賜り心より御礼申し上げます。

さて、本学では、地域連携活動の一環として、日頃からさまざまなイベントを実施しておりますが、今回は『藤沢で平和と観光を考える』と題しまして、公開講座を開催いたします。本講座は、多摩大学グローバルスタディーズ学部の学生による学習成果の報告を通して、平和と観光について市民の皆様と考えていきたいと思っております。

コロナ禍ではありますが十分な蔓延防止対策のうえ、対面式の講座とし実施いたします。三密対策につきましては何卒皆様のご協力を賜りたく検温、マスクの着用などご協力いただければ幸いです。

つきましては、下記のとおりご案内申し上げますので、ふるってご参加いただければ幸いです。今後とも地域に根差した大学を目指してまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時：2022年3月19日(土) 14:00～16:40 【参加費無料】
2. 会 場：藤沢商工会議所ミナパーク 6階 多目的ホール
3. 申込方法：件名を「市民講座申込の件」とし ①氏名(ふりがな) ②年齢 ③住所 ④電話番号を入力のうえ、Eメールでお申し込みください。
送信先メールアドレス：<sgs-pro@gr.tama.ac.jp> 多摩大学事業推進室宛
4. 申込締切：3月13日(日) 先着50名様まで
5. 問合せ先：〒252-0805 藤沢市円行802 電話:0466-82-3331 担当:押金 小泉

